

『談奇党』『猟奇資料』

全4巻

▼監修・解説▲**島村 輝**
フェリス女学院大学教授

アウトサイダー的な出版人・知識層が目論んだ、サブカルチャー領域からの権力批判、文明批評の可能性と限界――。
『グロテスク』の後継誌とされる『談奇党』全八冊と別刷小冊子、およびその後継誌『猟奇資料』全一冊を復刻。

ゆまに書房
YUMANI SHOBOU

『談奇党』『猟奇資料』

全4巻

【監修・解説】島村 輝 ●揃定価：本体54,800円＋税 ISBN978-4-8433-5307-3 C3390 A5判上製・クロス装・カバー

全4巻の構成

2017年12月全巻同時刊行予定

第1巻◆ 定価：本体15,000円＋税 ISBN978-4-8433-5308-0
『談奇党』創刊号（昭和6年9月）
『談奇党』第二号（昭和6年10月）
『談奇党』秋季増大号（昭和6年10月）
第2巻◆ 定価：本体15,000円＋税 ISBN978-4-8433-5309-7
『談奇党』第三号（昭和6年12月）
『談奇党』第四号（昭和7年1月）
『談奇党』新春特集号（昭和7年2月）

第3巻◆ 定価：本体14,000円＋税 ISBN978-4-8433-5310-3
『談奇党』第五号（昭和7年3月）
『談奇党』臨時版（昭和7年6月）
第4巻◆ 定価：本体10,800円＋税 ISBN978-4-8433-5311-0
『猟奇資料』第一輯（昭和7年10月）
解説（島村 輝）
関連年表（大尾侑子）

叢書エログロナンセンス

I グロテスク 全10巻＋補巻1

【監修・解説】島村 輝 ●揃定価：本体207,000円＋税 ISBN978-4-8433-4979-3 A5判上製・クロス装・カバー
昭和3年10月～昭和6年8月にかけ発行された梅原北明の代表的な雑誌。当局の弾圧をかわすため、グロテスク社、文藝市場社、談奇館書局など数回にわたり発行所を変更。関東大震災からアジア太平洋十五年戦争までを繋ぐ、サブカルチャー領域の貴重資料。

II 文藝市場／カーマシヤストラ 全5巻

【監修・解説】島村 輝 ●揃定価：本体83,000円＋税 ISBN978-4-8433-4852-9 A5判上製・クロス装・カバー
梅原北明個人の責任編集となつてからの『文藝市場』（昭和2年2月～10月）、そして潜伏していた上海にて出版されたとされる『カーマシヤストラ』（昭和2年10月～昭和3年4月）を収録。サブカルチャーの領域から、近・現代を照射する貴重資料。好評のシリーズ第二弾。

変態・資料 全5巻

【監修】島村 輝 ●揃定価：本体105,000円＋税
「エロ・グロ・ナンセンス」ブームの先駆け。当代一流の執筆陣による性に関する本格的研究誌。斬新かつ貴重な図版を満載した貴重文献。

エロ・グロ・ナンセンス

コレクション・モダン都市文化15【編集】島村 輝【監修】和田博文
『現代猟奇尖端図鑑』（1931）／『変態風俗図鑑』（1931）／雑誌掲載作品／エッセイ「エロ・グロ・ナンセンス」ほか ●定価：本体 18,000円＋税

世界エロティシズム文学 歴史と解題

書誌書目シリーズ76 全3巻
【監修】島村 輝 モダニズム期におけるエロティシズム文学の貴重な紹介文献を復刻。 ●揃定価：本体96,000円＋税

- ①『Bibliotheca curiosa et erotica 世界珍書解題』ベルンハルト・シュテルン＝シュザナ 著／佐々謙自 訳
- ②『世界好色文学史』第一巻 佐々謙自 編著
- ③『世界好色文学史』第二巻 佐々謙自／酒井潔／梅原北明 編著

ゆまに書房
YUMANI SHOBOU

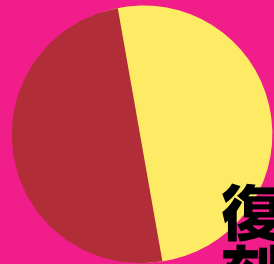
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-7-6
TEL .03 (5296) 0491
FAX.03 (5296) 0493
http://www.yumani.co.jp/
e-mail eigyou@yumani.co.jp

●特におすすめしたい方
大学図書館・公共図書館・近代文学、演劇、美術、映画、風俗史、メディア史などの研究者・研究機関ほか。

ご注文書	ゆまに書房 Tel.03(5296)0491／Fax.03(5296)0493 年 月 日		取扱店	※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
	『談奇党』『猟奇資料』 全4巻 揃定価：本体54,800円＋税 ISBN978-4-8433-5307-3 C3390				セット
	お名前				
	ご住所	TEL ()		17.11/01.7000.RS	

『談奇党』『獵奇資料』

復刻刊行にあたって



島村 輝

フェリス女学院大学教授



『談奇党』『獵奇資料』各巻収録内容

◆ 第一巻 …………… ◆

▼『談奇党』創刊号（昭和六年九月）

「世界ナイト倶楽部の研究」 談奇党調査部
「現代艶道通鑑」 妙竹林斎
「エロスの神々ー性器崇拜とそのシムボルー」
イ・ゴールド・スミス

「談奇党夜話（第一夜）」

「友色ぶり（一）（陰間川柳考）」

談奇党同人
鳩々園主人

「江戸性的小咄雑考」

「罷睡録」

梶好洞人

「慎色慾と不老長寿ー談奇党員へのメッセージー」

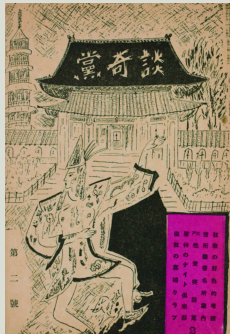
「円宿ホテルの一夜」

談奇党編集部

「黒味獅子」

「ジャン・ベルネル夫人の狂宴（一名愉快な寡婦の冒険）」

シヤルロット作／芝盛光訳



▼『談奇党』第二号（昭和六年十月）

「狂歌の好色的考察」

狂夢楼主人

「便所楽書名所案内（附・所楽書雑考）」

貞岡松治

「薬学研究 精液が薬物となつた話」

破琴狂主人

「友色ぶり（二）（陰間川柳考）」

鳩々園主人

「江戸性愛笑話冤」

戯笑亭主人

「聖林のナイト倶楽部ー映画人の性生活ー」

談奇党調査部

「談奇党夜話」

談奇党同人

「神の戯れ」

マツ・コオノス

「性検閲アメリカ通信」

談奇党編集部

「倫敦の寡婦クラブ」 ヘンリー・クラウソン作／山田宗是訳

▼『談奇党』秋季増大号（昭和六年十月）

「交合案例 閨房秘書」

談奇党編集部

▼『談奇党』臨時版（昭和七年六月）

「強姦検査法」

アルフレット・タイロル

「現代色道禁秘論」

妙竹林斎

「海の恋の物語」

花房四郎

「本朝艶本解説」

新守庄二

「談奇風景」

黒田英介

「西洋談奇秘話 二人の破戒僧」

志摩房之助

「東海道中 色行脚」

十返舎一九

「享保異聞 豊州公乱記」

佐賀春之介

「研究資料 性愛論」

ダブリユウ・エッチ・ロング博士



▼『談奇党』第三号（昭和六年十二月）

「珍書屋征伐」

耽好同人

「最近軟派出版史」

志摩房之助

「工口出版物繪談」

談奇党編集部

「最近珍書手帖覽書」

談奇党編集部

「現代獵奇作家版元人名録」

談奇党調査部



▼『談奇党』第四号（昭和七年一月）

「近代検閲考 詩歌俗謡に表はれた検閲」

谷新三

「友色ぶり（三）（陰間川柳考）」

鳩々園主人

「治療秘話 瘡」

志摩速夫

「研究資料 毛の性愛学」

津田貞明

「隨筆 妙竹林集（その二）」

妙竹林斎

「魔都新嘉坡の裏面」

談奇党調査部

「モンテカルロの佝僂男ー性的変質不具者の生活記録ー」モ
オリス・ブルウジ工作／宮下活訳

◆ 第三巻 …………… ◆



▼『談奇党』第五号（昭和七年三月）

「りんごの玉」 雑考」

琳珠奇

「鮑とり雑考」

平井蒼太

「訓蒙性的戯談」

対江堂巫山

「談奇党夜話（その三）」

談奇党同人

「南欧黄表紙奇譚（その二）」

談奇党編集部訳

「昭和情痴秘聞 陰獣倉吉物語」

破琴狂主人

「猶太人の女と基督教徒」

ピエトロ・フォルチニ作／花房四郎訳

◆ 第四巻 …………… ◆

▼『獵奇資料』第一輯（昭和七年十月）



「芳綱筆年中行事一覽」

「なんでもかでも喰物見立角方」

「有るやうで無い物 無いやうで有る物 見立番付」

河田修二

「アヴァンチュウル広告集」

右汾山人

「印度古代の禁欲論」

可山笑人

「勸止点淫戯説」

妙竹林斎

「旅枕 五十二次繁昌記」

千葉脩

「随想 外道曼華」

堀遲

「支那民謡集」

黒田英介

「はつもの漫談」

雅靖山人

「艶笑倒瀟蠅燭」

以無天理居士

「頓智崎屋主人公から葉書一束」

洛成館編輯局

「地獄極楽通信」

花房四郎

「出版講座」

花房四郎

「獵奇小説 烙印」

花房四郎

「義士異聞 廓の傑士」

花房四郎

▼ 解説（島村 輝）

▼ 関連年表（大尾侑子）